

2009年4月24日

## プロジェクト報告書

【締切:プロジェクト終了後1か月以内。もしくは 2009年4月15日】

団体名 非営利活動法人日本ペルー共生協会

### ▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するための活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願いします)を添付して下さい。

### 1. プロジェクト名

スペイン語圏エスニックコミュニティへの情報教育プロジェクト

### 2. プロジェクトの目的とその背景 300文字まで

スペイン語でのパソコン教室開催。国や各自治体が出す情報は日本の新聞を購入していない外国の人たちに届けるためには工夫を要する。当協会ではそのような人達がインターネットを使用して情報を入手できるようになる為にパソコンの指導をスペイン語で行う。それぞれがインターネットを使用してアクセスすれば情報伝達の一助となると考え情報教育プロジェクトを計画した。

### 3. プロジェクトの内容 300文字まで

指導は東京大学で土木工学の博士課程を修了したバイリンガル教師ルベン・グスマンが講師で実施する。国、各自治体、教育委員会、国際交流協会、医療補助翻訳団体の問診票など、スペイン語で説明されている情報にアクセスして情報を獲得できるようにした。文書、レポートの作成、簡単な表計算はもちろんのことスペイン語で提供されているサイトの紹介を行った。また今回は基本的なスキルのある人が講習会に集まり希望が多い場合には彼らの希望を取り入れてCADを使用して立体図面を描くところまで進める。

### 4. プロジェクト実施にあたっての工夫点とその効果 300文字まで

今回は支援金の金額が減額されたためにパソコンの使用できる台数が限られており中には車で家庭から大型のデスクトップ型のパソコンを持ち込んで学習したいという希望者もあり講習会の度ごとに機器を苦勞して運搬していた。パソコンの中古品を安価で購入できるという話もあったが申し込みの時期がすでに終了しており購入することはできなかった。ノートパソコン一台の購入のみとなった。これらの状況にもかかわらず指導や質問、相談は全てスペイン語で行ったのでパソコンを学習したいが自分の母語でなかなか学習することができない人たちの間では好評であった。学生たちも最後にはCADを使用してロボットの作図の学習をしていた。

### 5. 全体的所感、終了しての感想など 300文字まで

会場の確保に苦勞した。結局夏休みの間の方が市民フォーラムの講習室を借りやすかった。暑い夏休みの間に主として講習を行った。運営、雑用等の仕事も若者達でなるべく分担してもらって学習に参加するだけではなく、教室の準備、運営にもかかわってもらうように工夫した。最終日は3月の春休みも使用して学習を行った。できれば初歩(無料でダウンロードできる)の学習だけではなく次のステップを学習したいという意見も出されていた。学習者の年齢の幅がありそれがい点でもあり指導に大変な面もあった。次のステップの学習ソフトは少し高価ではあるが若者の希望をいれた準備を行いたいと思う。

### 6. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動風景の写真を参考資料として提供してください。

○参考資料あり・特になし